

わが

都心へのアクセスの良さと 自然環境の良さの融合

清瀬市は、都心から25km圏内に位置していることで、都心へのアクセスが良好である一方、武蔵野の原風景をそのまま残す雑木林、市内を流れる柳瀬川・空堀川、そして地域の約2割を占める農地が織りなす豊かな自然環境が広がっています。



清瀬ひまわりフェスティバルの光景

市のメインストリートには、澄川喜一氏をはじめ国内外の著名な彫刻家による作品を集めた『キョセケヤキロードギャラリー』が施されるなど文化の薫りも高く、豊かな生活を営んでいく上での環境が充実しています。自然豊かな地理的状況や環境が結核療養に適していたことから、昭和6年、東京府立清

瀬病院（現在の独立行政法人国立病院機構東京病院）の開設を足掛かりに、戦後にかけて相次いで結核療養所（サナトリウム）が開設され、清瀬の名は「結核のまち」として全国に知られました。現在、かつての「結核のまち」清瀬は、「医療・福祉のまち」へと変遷を遂げ、市の南部地域は大規模病院や結核研究所などの医療施設、医療・福祉系大学など、「医療・福祉」に関わる多様な施設の一大集積地となっています。

「子育てが楽しいと思えるまち」

―南部地域児童館などの複合施設
子育ての分野では、「子育てが楽しいと思えるまち」を目指しています。具体的な取り組みの一つとして、現在、南部地域児童館などの複合施設および中央公園の整

備に取りかかっています。建築家の隈研吾氏の設計によるもので、市の新たなランドマークになると考えています。複合施設と中央公園との一体的な整備を行っておりますが、公園だけでなく隣接している国立看護大学校とも、今まで隔っていたフェンスを取り外し、公園と大学を自由に往来できるように整備します。公園内には鉄道車両も配置し、プレーパークやイベントの開催も予定しており、子どもたちが楽しく遊ぶことができ、市民の皆さまに愛される憩いの場となるよう整備を進めています。



南部地域児童館等複合施設整備イメージ図

―さまざま子育て施策を展開
また、市では、さまざまな子育て施策を展開しています。未就学児がいる家庭に子ども1人につき1万円分の電子商品券「きよせ・チルドレンファーストチケット」を「きよせニンポイントアプリ」（電子地域通貨）を活用して発行するなど、時代に即した子育て施策を進めています。また、公共施設を活用して子どもの新たな居場所をつくることを令和6年度に検討予定であり、検討委員会の市民委員の応募要件を12歳以上という通常よりも年齢要件の幅を拡大することで、子どものニーズを正確に把握した、制度構築を図っていきます。

―SDGs 未来都市に選定

本市は、令和6年にSDGs 未来都市に選定されました。SDGs の目標年次である2030年の本市が目標とする姿の一つとして「子育てがしやすく教育の質が高いまち」を掲げ、SDGs の取り組みの観点からも子

市役所駐車場にて開催したフェスタの様子



育てが楽しいと思えるまちづくりを進めています。

「選ばれるまち」へ

本市では、さまざまなイベントを通して、市内のにぎわいを創出し、市民の皆さまに楽しんでいただき、このことが「選ばれるまち」づくりにつながっていくものと考えています。

―自然を生かしたイベント

今年14回目を迎える「清瀬ひまわりフェスティバル」では、約2万4000㎡の敷地に約10万本のヒマワリが咲き誇り、3万人を超える来場者が訪れ、まちのにぎわいを創出しています。

また、市内を流れる柳瀬川では、「きよせの環境・川まつり」を毎年開催し、環境保全の大切さを啓発しています。このような自然を生かしたイベントを開催できることも本市の魅力の一つです。

―市役所駐車場で行うフェスタ

新たなイベントの開催

にもチャレンジしています。市役所本庁舎の駐車場でキッチンカーなどが出店する「清瀬市役所スプリングフードフェスタ」を開催するという取り組みです。演奏ステージや、射的などの縁日、ハンドメイド雑貨店の出店もあり、令和6年5月に開催した際には、約3000人の方々にご来場いただきました。市民の皆さまに「市役所」をより身近に感じていただけるようなイベントを開催していきます。「市役所」で「お酒を飲む」という非日常感も大人の皆さまにご好評いただいております。お子さまの来場も非常に多く、縁日や演奏を楽しむ姿が多く見られました。

―清瀬駅100周年イベント

西武池袋線清瀬駅が6月11日に開業100周年を迎えました。西武鉄道株式会社と連携し、6月9日に記念式典、6月11日当日にはテープカット、清瀬市出身の歌手・中森明菜氏の楽曲を使用した発車メロディーの発表やメッセジボードのお披露目、記念トレン出発式などを実施し、本市の顔である清瀬駅の開業100周年を盛大に祝いました。

このようなイベントを通して市

民の皆さまが本市に住み続けたいと思ったださるよう、今後もさまざまな事業を開催していきます。

「これからの清瀬市」

今後人口減少社会の局面に対応する中で、「選ばれるまち」であるためにも行財政改革は欠かせないものです。行財政改革と一口にいつてもさまざまな方法がありますが、一番の改革は職員の意識を変えていくことだと思えます。

プロフィール

- ◆ 面積 10・23 km²
- ◆ 人口 7万4763人
- ◆ 世帯数 3万7144世帯

〔将来都市像〕手をつなぎ、心をつむぐ、みどりの清瀬

〔まちの特徴〕都心からのアクセスが良い一方で緑の原風景を残した自然豊かな環境

〔特産品〕ニンジン、ハウレンソウ



清瀬市長 澁谷桂司



チャレンジをしていく、変えていくという意識を職員一人一人持つことが最も良い行財政改革だと考えますし、あらゆる改革手法も職員がチャレンジしようという意識がなくては始まりません。このような改革を行い、本市が現在抱える課題を解決し、市民の皆さまに「清瀬に住んでいて幸せだ」と感じていただける市にしていきたいと思っております。皆さまのご来清を心よりお待ちしております。

〔観光〕清瀬ひまわりフェスティバル、清瀬市郷土博物館、清瀬金山緑地公園
〔イベント〕きよせ市民まつり、清瀬市役所スプリングフードフェスタ、清瀬ひまわりフェスティバル、きよせさくらまつり、きよせカタクリまつり

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

わが

歴史と文化が息づく 人とコミュニティを育むまち

日本一安い水道料金

赤穂市は、兵庫県の西南端、岡山県との県境に位置し、北は緑豊かな山々が連なり、南は瀬戸内海国立公園の美しい自然豊かな海岸線が広がっており、ほぼ全域が赤穂コールドロンの中にできた温暖なまちであり、市内至る所にコー



赤穂城跡

ルドロンの痕跡があります。また、市北部を中心に古墳群や中世山城が散在しており、西国街道(近世山陽道)があったことなどから要衝の地であったことがうかがえます。市のほぼ中央

を名水百選に選ばれた「千種川」

が流れており、本市の水道料金が日本一安いと言われているのは、その良質な水質のおかげでもあり、上流部から運ばれた豊富な栄養分は、瀬戸内海へと注がれ、一年カキである「坂越かき」(令和5年9月、特許庁の地域団体商標登録)を産み出しています。

忠臣蔵のふるさと 播州赤穂

元禄14(1701)年、江戸城松之廊下で刃傷事件が起きました。これに起因する赤穂事件は、今日まで「忠臣蔵」として語り継がれ、市内にも赤穂城跡をはじめ義士ゆかりの史跡が多く残っています。赤穂市民の多くで組織する赤穂義士会は、顕彰看板の設置、講演会の開催などの活動を行って

おり、12月14日には市内最大のイベント赤穂義士祭が開催され、今年で121回を数えます。郷土教育の一環として、小学校での赤穂事件に関する学習のほか、「こども義士物語」の公演や赤穂城こどもガイドなど、地域の誇りを育み、伝統を継承する活動が行われています。

赤穂城跡は、昭和46年に国史跡に、平成14年には本丸庭園と二之丸庭園が国名勝に、指定されました。赤穂城は、NHKの「日本最強の城スペシャル」でも紹介されましたが、近世城郭史上非常に珍しい変形輪郭式の海岸平城で、現在も文化庁の補助を受け史跡整備に努めています。

日本遺産「塩のまち」

令和元年5月、「日本第一」の



赤穂市立海洋科学館「塩の国」

塩を産したまち播州赤穂」が日本遺産に認定されました。本市は、古くは弥生時代から塩の産地であり、江戸時代には千種川河口の塩田整備により、全国屈指の塩の名産地となりました。今も日本遺産の歴史文化ストーリーである史跡などが、市内に数多く残っています。

塩田での作業は重労働を極めましたが、明治に入り、女性の副業として赤穂緞通(堺、鍋島と並ぶ三大緞通の一つ)が作られるようになりまし。明治天皇・皇后の



坂越の町並み

御料車の敷物にも採用されるほど品質が高く評価された絨毯であり、市内外に多くの工房があります。本市における塩の生産量は、現在も国内の約2割を占めています。

空家特区による地域の活性化

空家は全国的にも年々増加していますが、本市も決して例外ではなく、その対策は喫緊の課題です。坂越地区は、平成30年5月に日本遺産の「荒波を越えた男たち」の夢が紡いだ異空間「北前船寄港地・船主集落」に追加認定された北前船の寄港地で、歴史的な町並みが、平成4年4月、市の市街地景観形成地区に指定されましたが、近年、人口減少などに伴い空家が増加してきました。

令和5年3月、坂越地区（市街化調整区域）の一部が、兵庫県「空家活用特

区条例」の空家活用特区第1号の指定を受けました。特区内では、空家を活用する場合、市街化調整区域の用途制限が緩和されるほか、改修工事補助金が拡充され、空家の活用促進と発生抑制が期待されています。

この指定により、空家であった「物販店」を「飲食店・事務所・宿泊施設」へと用途変更して活用するなど成果が現れつつあります。今後も特区内の空家活用を促し、坂越地区の町並みの保全や人々が集う場の創出により、交流人口を拡大し、地域の活性化を図っていきます。

一流のクラシック音楽が市の新たな文化に

本市は、毎年、姫路市と共催で、フランス語の「架け橋」を意味するル・ボン国際音楽祭を開催しています。この音楽祭は、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスター樫本大進氏の「世界の実力派演奏家をふるさと赤穂に招き、音楽を架け橋に、人と人との絆を大切にし、平和で幸せな世界を作りたい」という思いを受け、平成19年から同氏を音楽

監督に迎え、親交のあるヨーロッパなどで活躍中の演奏家を招き、チケット料金1000円で開催してきたものです。今では、多くの方々や企業などからもご協賛を頂き、赤穂の芸術文化を代表する秋の風物詩として定着しています。本年も、10月6〜13日、赤穂市と姫路市とで6公演が予定されており、ぜひ足を運んでいただき、世界一流の演奏をお楽しみください（10月6日、7日は赤穂化成ハーモニーホールで開催）。

プロフィール

- ◆ 面積 126.85 km²
- ◆ 人口 4万4546人
- ◆ 世帯数 2万659世帯

〔将来都市像〕自然と歴史に育まれ笑顔と希望あふれる 活力のあるまち
〔まちの特徴〕約8260万年前の白亜紀に形成されたカルデラ跡である「赤穂コールドロン」の中にできたまち



赤穂市長
西村 稔



〔特産品〕塩、塩味饅頭、ミカン、清酒、カキ、雲火焼、赤穂緞通
〔観光〕赤穂城跡、赤穂温泉、赤穂御崎、坂越の町並み、兵庫県立赤穂海浜公園、赤穂大石神社、花岳寺
〔イベント〕赤穂義士祭、ル・ボン国際音楽祭



ル・ボン国際音楽祭

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。